

平成 30 年 9 月 18 日
庁 議 資 料

狛江市長
松原俊雄様

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会答申
(市民協働事業提案制度【市民提案型】・平成 30 年度提案事業)

平成 30 年 4 月 25 日付け狛企政発第 000048 号にて狛江市長より諮問のあった「市民参加の手続きの方法及び市民協働事業の提案に関する事項」について、当審議会において検討を重ねた結果、別紙のとおり答申としてまとめましたので、報告いたします。

平成 30 年 9 月 13 日

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会委員

| | |
|-----|---------|
| 会 長 | 奥 村 隆一 |
| 副会長 | 石 田 琢 智 |
| 委 員 | 大 塚 隆 人 |
| 委 員 | 藤 川 隆 司 |
| 委 員 | 島 本 和 彦 |
| 委 員 | 松 崎 学 |
| 委 員 | 平 川 亮 二 |
| 委 員 | 深 谷 慎 子 |
| 委 員 | 内 海 貴 美 |
| 委 員 | 穴 戸 泉 |
| 委 員 | 篠 宮 悠 子 |
| 委 員 | 長谷川 好 道 |
| 委 員 | 西 智 子 |
| 委 員 | 野 口 潔 人 |

平成 30 年度市民協働事業提案制度（市民提案型）の提案事業について

1. 平成 30 年度市民提案型市民協働事業

■応募件数・・・2件

| 事業名 | 応募団体名 | 担当部署名 |
|---|----------------------|-------|
| 障がいがある人もない人もバリアフリー着物を通じた日本伝統文化伝承とパラリンピック応援にチャレンジ | 元気なパラリンピック応援団 in こまえ | 政策室 |
| 一生に一度、アジア初ラグビーワールドカップ2019を、プロラグビー選手のルール解説と共にパブリックビューイングで観戦しよう！！ | 狛江市ラグビーフットボール協会 | 政策室 |

2. 公開プレゼンテーション及び審査会

■実施状況

日時：平成 30 年 7 月 28 日（土） 10 時 30 分～

会場：防災センター 4 階会議室

担当：狛江市市民参加と市民協働に関する審議会委員（4名）

3. 審査結果

■別紙・審査表のとおり

4. その他

市民協働事業提案制度における「市民提案型市民協働事業」は、平成 27 年度に 1 件の採択があったのみで、平成 24 年度から 29 年度は採択 0 件となっている。ただ件数の増加を目指すものではないが、効果的な市民協働事業の実施件数が増えるよう、今年度から取り入れた新たな評価項目を基に、より公益性を持った市民団体の活動促進へと制度を活用してほしい。

市民協働提案事業 審査表

| | |
|-------|--|
| 提案団体名 | 元気なパラリンピック応援団 in こまえ |
| 提案事業名 | 障がいがある人もない人もバリアフリー着物を通じた日本伝統文化伝承とパラリンピック応援にチャレンジ |

◆事業について

①★公益性：提案事業は、地域社会の発展又は地域課題の解決に寄与するものであるか。また、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものであるか。

| | | | | | |
|--|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変寄与する(10点) 2. 寄与する(8点) 3. どちらともいえない(6点) 4. あまり寄与しない(4点) 5. 全く寄与しない(2点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> ■日本の伝統文化の継承に繋がると感じる。手入れが大変なことや高価なイメージがあるなどによって着物離れがある中、特に障がい者へ対応できることは素晴らしい。 ■提案事業自体には、日本の伝統文化という視点ではとても魅力があると思う。しかし、地域社会の発展や課題というものが見えにくいと感じた。 ■観戦バスツアーについては、35名中付き添いが15名で、実質の参加者が20名と少ない印象を受けた。よって公益性が低いと判断した。 | 《点数》 | | | | |
| | 8 | 8 | 4 | 6 | 26 |
| | | | | | /40 |

②異体性：事業内容や実施方法に具体性があり、市と団体の役割分担が明確かつ適正か。

| | | | | | |
|--|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変適正である(5点) 2. 適正である(4点) 3. どちらともいえない(3点) 4. あまり適正でない(2点) 5. 全く適正でない(1点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> ■実施計画書に記載されていた「協働の体制」を見ると、提案団体と市で行うことのバランスが無理なくとれている。 ■事業内容と市との役割分担は、少し理解しにくい。 ■内容を詰め切れていない部分も多く、予算見積もりの根拠があいまいだと感じた。役割分担については良いと思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 4 | 4 | 2 | 3 | 13 |
| | | | | | /20 |

③実現性：事業計画は妥当であり、事業に実現性があるか。

| | | | | | |
|---|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変実現性がある(5点) 2. 実現性がある(4点) 3. どちらともいえない(3点) 4. あまり実現性がない(2点) 5. 全く実現性がない(1点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> ■講習会などの実施はこれまでの実績もあり、また、昭和39年のパラリンピックでのお手伝い経験も生かされると思う。 ■新規事業ではなく実績がある点では、実現性は問題ないと思う。 ■詳細を詰めれば、実現性はあるかと思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 5 | 4 | 4 | 4 | 17 |
| | | | | | /20 |

④効率性：収支予算は妥当であり、事業に効率性があるか。

| | | | | | |
|--|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変効率性がある(5点) 2. 効率性がある(4点) 3. どちらともいえない(3点) 4. あまり効率性がない(2点) 5. 全く効率性がない(1点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> ■全体的に予算がアバウトなため、内容を再検討の必要がある。例えば、観戦バスツアーの障がい者への対応を考慮するとバスの手配車両も変わる。保険料の100人の内訳やこの人数の根拠なども詰める必要がある。 ■曖昧な部分も多くみられるので、もう少し具体的な金額を提示してほしい。 ■どちらとも書えない。 | 《点数》 | | | | |
| | 3 | 2 | 2 | 3 | 10 |
| | | | | | /20 |

評価点計 (25点満点/個人・100点満点/合計) 20点 18点 12点 16点 66点

◆団体について

①協働性：団体と市が協働することによって、さらなる効果が期待できる事業であるか。また、それぞれの強みを活かし、対等な立場で実施できる事業であるか。

| 1. 大変期待できる(10点) 2. 期待できる(8点) 3. どちらともいえない(6点) 4. あまり期待できない(4点) 5. 全く期待できない(2点) | | | | | A | B | C | D | 合計 | |
|--|--|--|--|--|------|---|---|---|----|-----|
| <特記事項> ■評価のポイントの「具体性」からも、協働する効果はあると思う。 ■日本の伝統文化という事業と狛江市との協働というのは魅力があると思う。 ■「切らない作り帯」や「バリアフリー着物」の開発という特徴のある取組みは、パラリンピックにもリンクし、多様性・平和にも通じるかと思うので、狛江市と協働することは市のイメージアップにもなるかと思う。 | | | | | 《点数》 | | | | 34 | /40 |
| | | | | | 10 | 8 | 8 | 8 | | |

②実施能力：提案団体は、提案事業を実施する能力を持つか。

| 1. 大いに持つ(5点) 2. 持つ(4点) 3. どちらともいえない(3点) 4. あまり持たない(2点) 5. 全く持たない(1点) | | | | | A | B | C | D | 合計 | |
|--|--|--|--|--|------|---|---|---|----|-----|
| <特記事項> ■パラリンピック応援については内容検討が必要だと思うが、協働事業なので実施可能。 ■実績からして能力はあると思う。代表者以外のスタッフがどのくらいいるのかが未知数な点が心配部分である。 ■今までにも着物にまつわるイベントを数多く開催してきており、実施能力はあると思われる。 | | | | | 《点数》 | | | | 17 | /20 |
| | | | | | 4 | 4 | 4 | 5 | | |

③★発展性：事業内容は、現状の団体の活動内容から発展性が見られるか。また、提案事業を実施することにより、団体の活動に発展が期待できるか。

| 1. 大変期待できる(10点) 2. 期待できる(8点) 3. どちらともいえない(6点) 4. あまり期待できない(4点) 5. 全く期待できない(2点) | | | | | A | B | C | D | 合計 | |
|--|--|--|--|--|------|---|---|---|----|-----|
| <特記事項> ■今回の事業を行うことにより、経験実績が積み、強みにもなるだろう。 ■事業自体は専門的な分野だと思うので、やり方によっては発展性が見られると思う。 ■今回は2020年を見据えた活動で土合作りに当たるとのことで、今後のプランも明確だったので、発展性があると思う。 | | | | | 《点数》 | | | | 32 | /40 |
| | | | | | 10 | 6 | 8 | 8 | | |

評価点計(25点満点/個人・100点満点/合計) **24点 18点 20点 21点 83点**

評価点全合計(50点満点/個人) **44点 36点 32点 37点**

【審査結果】
 本事業については、日本の伝統文化の継承という視点から考えると、大変魅力的な内容であると感じる。しかしながら、地域社会の発展や課題への貢献度といった視点や、事業への参加者枠が少ないなど、公益性の点に課題が見られる。
 団体の能力については、これまでの実績から実施能力や今後の発展性は高いため、公益性をあげられるような視点をとり入れるようにするほか、収支について、事業内容を具体的にすることで金額も明確にしてください。

評価点合計(200点満点/全体) **149点**

市民協働提案事業 審査表

| | |
|-------|---|
| 提案団体名 | 狛江市ラグビーフットボール協会 |
| 提案事業名 | 一生に一度、アジア初ラグビーワールドカップ2019を、プロラグビー選手のルール解説と共にパブリックビューイングで観戦しよう!! |

◆事業について

①★公益性：提案事業は、地域社会の発展又は地域課題の解決に寄与するものであるか。また、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものであるか。

| | | | | | |
|--|------|---|---|----|-----|
| 1. 大変寄与する (10点) 2. 寄与する (8点) 3. どちらともいえない (6点) 4. あまり寄与しない (4点) 5. 全く寄与しない (2点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> <ul style="list-style-type: none"> ■実際にメイン会場に行けない人もパブリックビューイングにて観戦応援が出来る。なかなか馴染みのないスポーツで、ルールの解説は将来のラグーマンの発掘も期待できるのでは。 ■ラグビーが地域社会への発展にどう繋がるのかが明確ではないと感じる。 ■参加者が多く、一大イベントの観戦を多くの市民で楽しめるのは、地域のつながりを醸成する意味でも素晴らしいと思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 8 | 8 | 6 | 10 | 32 |
| | | | | | /40 |

②具体性：事業内容や実施方法に具体性があり、市と団体の役割分担が明確かつ適正か。

| | | | | | |
|--|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変適正である (5点) 2. 適正である (4点) 3. どちらともいえない (3点) 4. あまり適正でない (2点) 5. 全く適正でない (1点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> <ul style="list-style-type: none"> ■それぞれの専門分野での対応で適正と思える。 ■市との役割分担は問題ないかと感じる。 ■歌手への謝礼が高すぎる印象を受けた。それ以外は妥当かと思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 3 | 4 | 4 | 3 | 14 |
| | | | | | /20 |

③実現性：事業計画は妥当であり、事業に実現性があるか。

| | | | | | |
|---|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変実現性がある (5点) 2. 実現性がある (4点) 3. どちらともいえない (3点) 4. あまり実現性がない (2点) 5. 全く実現性がない (1点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> <ul style="list-style-type: none"> ■計画自体は、調布市で開催したり他県でも開催事例があるので期待が出来る。会場をエコルマホールとしているので、チケット制など募集の方法に検討の余地あり。 ■実現は可能かと思う。 ■実現性は高いと思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 4 | 5 | 4 | 5 | 18 |
| | | | | | /20 |

④効率性：収支予算は妥当であり、事業に効率性があるか。

| | | | | | |
|--|------|---|---|---|-----|
| 1. 大変効率性がある (5点) 2. 効率性がある (4点) 3. どちらともいえない (3点) 4. あまり効率性がない (2点) 5. 全く効率性がない (1点) | A | B | C | D | 合計 |
| <特記事項> <ul style="list-style-type: none"> ■謝礼金の計上が高すぎる。見直しが必要である。 ■絵手紙作成コーナーを設けるより、描いた絵手紙を応募してもらうなどにしたら、講師謝礼や、消耗品もいらなくなるのではないか。 ■参加費を多少いただいても、お土産にスティックバルーンを全員に配れるほうが応援に一体感があると思う。 ■収支予算が少々ザックリとした内容な気がする。講師・歌手謝礼金が高額な感じを受けるし、動員数最大724名と保険料の人数も合っていない。もう少ししっかりした収支予算をお願いしたい。 ■歌手への謝礼金が高すぎてバランスが悪いと感じる。 | 《点数》 | | | | |
| | 3 | 2 | 1 | 3 | 9 |
| | | | | | /20 |

評価点計 (25点満点/個人・100点満点/合計) 18点 19点 15点 21点 73点

◆団体について

①協働性：団体と市が協働することによって、さらなる効果が期待できる事業であるか。また、それぞれの強みを活かし、対等な立場で実施できる事業であるか。

| 1. 大変期待できる(10点) 2. 期待できる(8点) 3. どちらともいえない(6点) 4. あまり期待できない(4点) 5. 全く期待できない(2点) | A | B | C | D | 合計 |
|---|------|---|---|---|-----|
| <特記事項> ■活動としては実績もあり関心を集めているので、協働することの効果はおおいにあると思う。 ■ゴールが「パブリックビューイングで観戦しよう」という内容のため、それ以降の事業が明確ではなく、現状泊江市との協働効果に関しては不明確に感じる。 ■今年開催したラグビー大会には、予想以上に多くの市民の参加があったと聞いた。大人も子どもも楽しめるスポーツのため、今後も多くの市民を巻き込み楽しめるイベントを開催してくれると期待できる団体だと思う。実行力もあり、市と対等に実施できると思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 8 | 8 | 4 | 8 | 28 |
| | | | | | /40 |

②実施能力：提案団体は、提案事業を実施する能力を持つか。

| 1. 大いに持つ(5点) 2. 持つ(4点) 3. どちらともいえない(3点) 4. あまり持たない(2点) 5. 全く持たない(1点) | A | B | C | D | 合計 |
|--|------|---|---|---|-----|
| <特記事項> ■積極的なラグビー普及活動に多方面との接触があり、協会や企業チームとの交流など幅広い分野での活動をしている。 ■泊江市ラグビーフットボール協会として過去にイベント等をやっている実績から、実施能力は持つと思われる。 ■実行力は十分あると思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 5 | 4 | 4 | 5 | 18 |
| | | | | | /20 |

③★発展性：事業内容は、現状の団体の活動内容から発展性が見られるか。また、提案事業を実施することにより、団体の活動に発展が期待できるか。

| 1. 大変期待できる(10点) 2. 期待できる(8点) 3. どちらともいえない(6点) 4. あまり期待できない(4点) 5. 全く期待できない(2点) | A | B | C | D | 合計 |
|--|------|---|---|---|-----|
| <特記事項> ■前向きな活動に取り組んでいる。 ■パブリックビューイングを開催することで活動の実績にして発展する可能性はあるかと思う。 ■提案事業を実施することにより、市民のラグビー熱が高まり、ラグビーに頼みたいと感じる市民は確実に増えると思う。 | 《点数》 | | | | |
| | 8 | 8 | 6 | 8 | 30 |
| | | | | | /40 |

評価点計(25点満点/個人・100点満点/合計) **21点 20点 14点 21点 76点**

評価点全合計(50点満点/個人) **39点 39点 29点 42点**

評価点合計(200点満点/全体) **149点**

【審査結果】
 本事業については、ラグビーワールドカップ2019という大きなイベントに併せて観戦応援を実施することで、多くの市民が楽しむことができ、地域のつながりを醸成する点においても素晴らしいと感じる。地域社会の発展や課題への貢献度について、もう少し検討をお願いしたい。
 団体については、これまでの実績から実施能力は高いと感じる。しかしながら、収支予算は不明確な部分が多く、講師・歌手謝礼金、保険料の明確化が重要である。その際、歌手への高額な謝礼金やスティックバルーンの数、チラシの配布先、そして絵手紙の活用方法などについて、公益性・公平性の点から、協賛金や寄付の活用、効果的な実施方法などの方策を検討願いたい。
 団体の発展性としては、今回の事業目的である「パブリックビューイングの開催」を行った後、今後どのように団体として活動していくかを明確にしておいていただきたい。

市民協働提案事業 審査表

★特記事項

【元気なパラリンピック応援団 in こまえ】

- 日本の伝統文化を、日本、海外の方に知って体験していただくという事業は専門性もあり、魅力的だと感じる。
- “着物で世界平和”は素敵なフレーズである。ただ、「障がいがある人もない人も」という部分は、タイトルにはいらぬのではと感じた。
- 実際にバリアフリー着物というものがどういったもので、普通の着物と違ってどれだけ簡単に着れるのかわかる実演があれば、もっとわかりやすかったと思う。

【狛江市ラグビーフットボール協会】

- ストリートラグビー応援歌手と応援ソング、エコルマホールでパブリックビューイングを観られる権利はどのように得るのだろうか。チラシの配布箇所の検討も必要である。
- 提案事業内容のゴールが「パブリックビューイング開催」になってしまっているため、その後の事業の発展がとても見えづらいと感じる。ラグビー関連の事業を行っていく予想はつくが、現状何とも言えないと感じる。

★指摘すること・注意点・課題等

【元気なパラリンピック応援団 in こまえ】

- 観戦バスツアーの障がい者と健常者の交流は、人数の内訳により募集の方法も異なる。事業提案からは、「車いす障がい者と障がいのない方も」となっているが、他の障がい者は対象とするのかなど、人数も含め検討が必要である。
- 参加者はできる限り多いほうが良いため、観戦バスツアーでは付き添いの方に別の車でってもらうなど、方法を検討いただきたい。
- 市予算のほかに企業協賛金を得るなどもあるため、予算ありきで考えるよりも事業ありきで考えていただきたい。
- 収支の部分で曖昧な部分もあり、もっと細かく出したほうが良いと感じた。
- 予算見積りを厳密に行うことは必須かと思う。
- 他団体とコラボできれば広がりが生まれるのではないか。
- 車いすの方が着物を楽しんで着られることをもっと表に出してもいいのではないか。

【狛江市ラグビーフットボール協会】

- スティックバルーンの取り扱いについて、検討を要す。収支計算書は内容精査の必要ありと感じる。
- メビウス駅前広場も「ラグビーフェスティバル」の一環として屋外のパブリックビューイングがあると、より多くの市民に愛されるのではないか。
- 支出部分をもっと明確にしたほうが良い。
 - ・講師・歌手の謝礼金を別けて計上。
 - ・記念ボールは抽選で良いと思うが、応援バルーンは来場者全員に配ることはできないのか？
 - ・保険料も正確な金額をお願いする。
 - ・この事業に無理やり絵手紙を巻き込んだ感じがする。開催日前に絵手紙を書いて選手に贈るならわかるが、試合中の選手に絵手紙を書いてもあまり意味のないものではないかを感じる。
- 収支の見直しは必須かと思う。
- 市予算のほかに入場料や企業協賛金等、収入を確保する手段を検討いただきたい。